

平成30年12月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年12月 数 量 (トン)	H30年12月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	大根	神奈川(三浦)県産、千葉(銚子)県産中心の入荷でした。暖冬により入荷は順調でした。	606	49	120%	33%
2		はくさい	茨城県産中心の入荷でした。暖冬により順調な入荷も、数量はやや減少しました。	609	36	93%	32%
3		きゅうり	埼玉県産、千葉県産、宮崎県産中心の販売でした。上旬は温暖で順調な入荷でしたが、中旬以降の冷え込みにより各産地の入荷が大幅に減少したため、入荷はやや減少した。	180	551	94%	103%
4		ねぎ	埼玉県産、茨城県産、千葉県産中心の入荷でした。暖冬により入荷は順調でした。	236	333	113%	90%
5		馬鈴薯	北海道産中心の入荷でした。夏秋の天候不順による小玉傾向の影響により、入荷は減少しました。	351	129	82%	116%
6	果実	みかん	愛媛県産、静岡県産、長崎県産中心の入荷でした。長崎県産の増加もあり、入荷は順調でした。	1,126	282	116%	85%
7		ふじ	青森県産、山形県産、長野県産中心の入荷でした。入荷は順調でした。	255	273	101%	97%
8		富有柿	福岡県産、奈良県産中心の入荷でした。生果の極端な小玉傾向により、入荷は大幅に減少しました。	94	341	57%	122%